

第5回プルトニウム混合燃料に関する懇談会で出された質問等

資料2 - 4

区 分	質 問 事 項	専 門 家 等 説 明 で 述 べ ら れ た 関 連 事 項 な ど	懇 談 会 の 意 見
	どうしても原子力に頼らざるを得ないのか。E S S事業など代替策はないのか。	(メモで出された質問等資料のとおり) (第5回懇談会で中国電力口頭説明)	
	高レベル放射性廃棄物が本当に低減されるのか。	(第1回懇談会中国電力説明資料のとおり) (第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
	プルサーマルを実施した場合果たして20%～40%のウランが節減できるか。	(第5回懇談会で中国電力口頭説明) (第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
	MOX燃料はウラン燃料よりかなり割高と言われている。短期、中期、長期的に見た場合、経済性はどうか。	(第5回懇談会で中国電力口頭説明) (第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
	現行の電気料金には、核燃料サイクルのバックエンドコストが含まれているが、MOX燃料に係る費用は含まれていない。この関連性を解説していただきたい。	(第5回懇談会で中国電力口頭説明) (第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
	中電のプルサーマルの必要性の説明は、国の政策に対して答えている。国民のために安定的に供給するために本当に必要なのか。電力枯渇があるのか。	(第6回懇談会中国電力資料のとおり)	

区 分	質 問 事 項	専 門 家 等 説 明 で 述 べ ら れ た 関 連 事 項 な ど	懇 談 会 の 意 見
	<p>中電は40%の節約になると説明がある一方、14%の節約しかないという意見がある。この差はなぜ出てくるのか。これを解明してもらいたい。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>プルサーマルが国民、地域住民にとってなぜ必要なのか。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>中電のプルサーマルの説明はメリットばかり前面に出て、デメリットは隠れているのではないか。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>高レベル放射性廃棄物は減るといえるが、減るものが増えるものがあると思う。増えるものはどのようなものがあるのか、どれだけの量が増えるのかその点のデータを知りたい。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>地震にどれだけ耐えられるのか</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>海上を含むテロ対策のような警備、安全対策はどうなっているのか。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	

区分	質問事項	専門家等説明で述べられた関連事項など	懇談会の意見
	<p>通常のウラン燃料の場合と、2号機でMOX燃料を使った場合の各級の放射性廃棄物の量に変化があるのか。また、新たなものが入ってくるのか。それらについてはどのような処理を考えているか。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>同じ数字でも一方は安全、一方は危険という意見がある。参与の見解を伺いたい。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>中電の研修体制を伺いたい。信頼関係とかコミュニケーションも含めて。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>燃料にムラができるという話があるが、どういう品質管理が行われて、どういうチェック体制が整えられているか。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>定期安全管理審査について、島根原発2号機はBランク、玄海原発はAランクだった。この評価結果の違いは何か。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	
	<p>中電の全体的な確率論的な安全評価の考え方と、それに基づいた安全目標があれば教えていただきたい。その際、ウランとMOX燃料の場合、どういうところが違うか。</p>	<p>(第6回懇談会中国電力資料のとおり)</p>	

区分	質問事項	専門家等説明で述べられた関連事項など	懇談会の意見
	テロ対策の関係で、行動計画、アクションプログラムをつくれという話があったと思うが、公表できる範囲で説明してほしい。	(第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
	使用済燃料は、発電所内にどのような状態でどのくらい保たれ、その後どのように処分されるか。	(第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
21	プルサーマルを2号機で計画することに特化して、要検討項目議論のためのたたき台に係る資料を提示していただきたい。	(第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
22	プルサーマルは、ウラン燃料を燃やすより経費がかかるのかどうかに関しては、そのことが消費者に影響するのであれば、ちょっと問題である。	(第6回懇談会中国電力資料のとおり)	
23	国際的にも国内的にも実績があると評価されている一方で、突如としてプルサーマルが取り上げられたという意見がある。実績はあるとみて良いのかどうか。 実用炉に至るステップとして妥当か。	(第6回懇談会中国電力資料のとおり)	